

男性のためのお料理セミナー事業【白河市】

個別事業費	1,299 千円
交付金額	649 千円

地域の実情と課題

令和2年度に実施した子育て中の女性に対するアンケートでは、就業へのハードルは「家族の協力」が最上位であった。本市では、より男性が主体的に家事・育児・介護等に参画する意識改革が必要と捉え、家庭内での家事シェアの実践に結び付く事業を実施し、女性の就労及び活躍促進を図り、ゆとりある家庭生活の実現を目指す。

目的・目標

子育て中の世帯では、その多くが共働き世帯となっており、過去のアンケートでは、家庭での主な家事の担い手は65%が「女性」という結果であった。女性の就労及び活躍促進には、これまで以上に家族の理解が必要とされていることから、男性や子ども達が家事力をつけることで家庭内での家事分担を実践し、ゆとりある家庭生活の実現に結びつくことを目標として事業を展開する。

事業の特徴

家事の中でも「料理」に着目し、本市にゆかりのある男性料理家を講師に招き、「男性」や「親子(父子)」を対象とした料理教室と、小学校での出前講座を実施した。講師から料理の基礎などについて直接指導を受けられるほか、参加者同士が「料理」を通じて交流し、固定的な性別役割分担意識を考える機会を提供した。

連携団体

- 「男女共同参画懇話会」
(構成団体)
- ・西白河地区小中学校長連絡協議会白河班
 - ・白河市民生児童委員連絡協議会
 - ・白河厚生総合病院 ・白河地区経営者協会
 - ・白河商工会議所 ・NPO法人しらかわ市民活動支援会
 - ・白河市婦人団体連絡協議会
 - ・JA夢みなみしらかわ女性部

事業の効果

「料理」を通じて、家事を主体的に考える機会を与えるとともに、男性や子ども達が、楽しく料理を学び合うことで積極的な家事参加を促す契機となった。終了後のアンケート調査では、殆どの参加者に家事分担に対する意識の変化がみられた。

今後の課題

単なる「料理教室」とならないよう、家庭での家事分担が実践できているか検証するとともに、新たな参加者の拡充を図り、家事分担の必要性を広く浸透させていきたい。



男性の料理教室



お父さんと子どもの料理教室



小学校『出前講座』

